

小田原

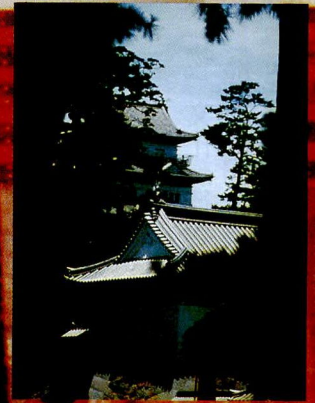
広

報

まちづくり情報誌

2001 10 月号
1/1

平成13年10月1日発行
No.804



歴史のとびらをあけてみよう

—時代の風を感じながら—



いにしえの小田原に 思いをめぐらせて！

私たちのまち「小田原」は、遠い昔から人々が生活し、ヒト、物、文化が行き交うまちとして発展してきました。縄文時代や中里遺跡で代表される弥生時代から、関東一円を治めた後北条時代、城下町・宿場町として栄えた江戸時代、そして、文人墨客に愛されてきた明治時代以降と、厚みのある歴史の中で、小田原の文化財は生れ、今日まで伝えられてきました。

●文化財保護課

☎331717



重國文鏡

小田原市内の遺跡は、羽根尾貝塚などの縄文時代から小田原城や石垣山一夜城などの戦国時代や江戸時代の遺跡まで、261個所の遺跡があります。今年も最新出土品展を開催し、これに併せて、遺跡発表会とシンポジウムを行います。

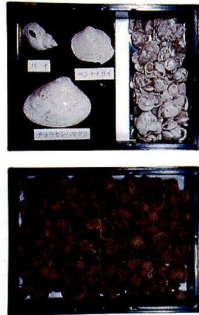
最新出土品展2001

昨年市内で発掘調査した7遺跡、整理作業が進み土器などの復原が進んだ中里遺跡、羽根尾貝塚、御組長屋跡などの出土遺物を展示します。

日時 11月8日(木)から21日(水)まで(休館日は除く)

9:00～16:30

場所 かもめ図書館



平成13年 小田原市遺跡発表会

平成12年度に発掘された7遺跡をスライドを用いながら、わかりやすく発表します。

日時 11月11日(日) 13:00～16:30

場所 かもめ図書館

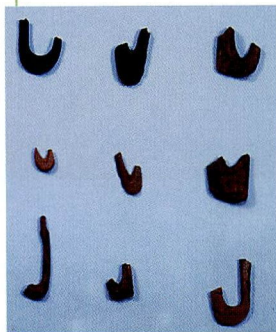
定員 180人・当日先着順

参加費 300円

内容

- ①千代東町遺跡(千代)
70mを超える前期古墳の墳丘調査
- ②永塚下り畑遺跡(永塚)
全国的にも貴重な古代の舗装道路の調査
- ③下管我遺跡(下管我)
古代の井戸や多量の木製品が出土
- ④小田原城三の丸元蔵堀(栄町)
近世初頭の障子堀の調査
- ⑤小田原城三の丸大久保雅楽介邸跡(本町)
17世紀の土坑から伊万里などの陶磁器が多量に出土
- ⑥小田原城三の丸御用所跡(本町)
戦国から近世まで連続と続く屋敷跡の調査
- ⑦小田原城二の丸馬屋・大腰掛跡の調査(城内)
史跡整備に伴う調査

募集



シンポジウム「弥生後期のヒトの移動」

古墳出現に前後して、全国的にヒトの大きな移動が認められます。小田原を含めた相模も例外ではなく、主に東海地方と連動したヒトの往来が十分に確認できます。このシンポジウムは土器の動きから相模の弥生後期の動向をあぶりだすことを主眼に置いて、県内を中心に弥生時代の研究を進めている西相模考古学研究会とともに開催します。

神奈川各地の様相、静岡の様相、地域を越えた様相など、東京国立博物館 安藤広道さん、慶応大学 岡本孝之さんなどの発表と総合討議があります。

日時 11月17日(土) 13:00～16:30

11月18日(日) 9:00～16:30

場所 かもめ図書館

定員 180人・当日先着順

参加費 300円

別に希望者には資料集があります(実費)

募集



羽根尾貝塚

最新発掘調査

馬屋と大腰掛の跡が見つかる！

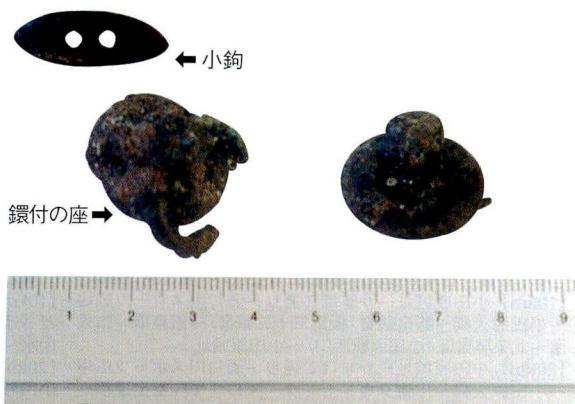


国指定史跡となっている小田原城跡で今年夏に行われた発掘調査で、「馬屋」と従者たちが待機していた建物「大腰掛」の跡が見つかりました。馬屋は、建物の東側の縁などが確認され、きれいに並んだ石の列や礎石が見つかって、建物の様子がおおよそわかってきました。一方、大腰掛は、建物の北寄りの部分にあたる大きな礎石が見つかっています。馬屋も大腰掛も真赤な焼土に覆われており、元禄16（1703）年の大地震の時、火災によって焼失してしまっただけのものと思われず。



めずらしい出土品を発見

発掘現場からは、瓦や鉄釘など建物に関するものが数多く出土しましたが、「小鉤」や「銀付の座」といっためずらしい銅製品が一個所からまとまって出土しました。これらの金具は、武器や馬具に使われたものと思われることから、こうした品物が馬屋に置かれていて、馬屋が火事で焼け落ちたときに一緒に燃えてしまったものと思われず。

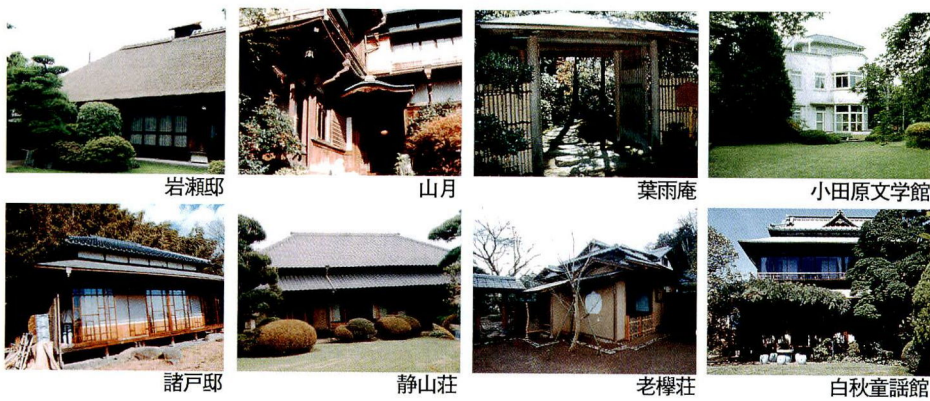


発掘調査はおもしろい

河合美波さん（調査員・大学生）
今年初め発掘調査に参加しました。少しずつ掘り下げていくうちに土の様子がどんどん変化していき、時代をさかのぼっていく感じがします。観光客に「大変ですねえ」と声をかけられたり、とても貴重な体験でした。

小田原の建造物

明治時代、小田原は温暖な気候と交通の利便性から、政財界人や文人墨客から愛され、別邸などが多く建てられました。これらのうち現在、国登録有形文化財として小田原文学館、白秋童謡館、葉雨庵、老櫨荘の4件、「小田原ゆかりの優れた建造物」として山月、静山荘、岩瀬邸、諸戸邸の4件、合計8件が指定されています。いずれも、意匠に優れた貴重な文化遺産として、後世に伝えていくために、保存と活用を進めています。



文化財建造物
「秋の大観覧会」



「小田原ゆかりの優れた建造物」と「登録有形文化財」に指定されている施設を一挙公開します。皆さん、お誘い合わせの上お出かけください。

日時 10月19日（金）・20日（土）
10時～15時

場所 別表のとおり
文化財保護課 ☎331717

文化財建造物 所在地一覧

指定の種類	名称	所在地	備考
国登録有形文化財	小田原文学館	南町2-3-4	有料 9:00～17:00まで（入館は16:30まで）
	白秋童謡館		
	葉雨庵	板橋941-1	20日は外観のみ公開
	老櫨荘	松永記念館内	
小田原ゆかりの優れた建造物	山月	板橋913	ボランティアガイド協会員が説明します。
	静山荘	南町3-1-20	
	岩瀬邸	鴨宮692	
	諸戸邸	国府津5-8-4	

※「小田原ゆかりの優れた建造物」には、駐車場はありません。登録有形文化財の建造物も駐車場に限りがありますので、車の来場はご遠慮ください。

みんなで歩くと、とっても楽しいよ。
さあ、あなたも元気に歩いてみよう！



城下町おだわら

ツデーマーチ



実行委員会 ☎38-1198

11月17日(土)・18日(日)
(雨天決行)

主会場 城址公園二の丸広場
(スタート・ゴール)

参加資格 健康な人。ただし、小学生以下は保護者など責任者が同伴。
参加費 一般 2,000円、中学生以下 500円
(1日参加、2日間参加も同じ)
申込方法 参加申込書に必要事項を書き郵便振替・現金書留で
申込 10月12日(金)まで

Interview

今年も参加します 市川和夫さん(東町)



「小田原大会は、とってもあったかい大会です。最初に、この大会を支えてくださっているボランティアや役員の方にお礼を述べたいです」と市川さんのインタビューがはじまりました。

市川さんは、小田原大会にフル参加している。第1回・2回大会ともに2日間連続で30kmコースを完歩した。

「石垣山の海が見えるコース、栢山の富士山を望むコース、どちらもいいですね。この大会に参加して、改めて小田原のすてきな場所を教えてください、気が向けば、そのコースを歩いています。花・鳥・虫・景色・風など、その時折の季節のすばらしさを感じさせてくれます。歩いている時、私はいつでも、ほほえんでいるんです」とうれしそう。

「5年前から、健康を考えて歩き出しました。今では日課です。それで20kgも体が絞まり、ウエストは15cm減。おかげで、ズボンはずべて買い替えました(笑)」と。

「今回は1日目は新しく新設された40km、2日目は30kmに挑戦します。楽しみです」と日に焼けた顔から白い歯がのぞきました。



○第1日目…11月17日(土)「尊徳(二宮金次郎)・富士見コース」
【10km】 小田原城址～かまぼこ通り～酒匂川スポーツ広場～小田原大橋～飯泉観音(板東三十三観音)～飯泉橋～市役所～北条早雲像(小田原駅西口)～小田原城址
【20km】 小田原城址～かまぼこ通り～酒匂川スポーツ広場～小田原大橋～川東タウンセンターマロニエ～富士道橋～小田原アリーナ～狩川橋～市役所～北条早雲像(小田原駅西口)～小田原城址
【40km】 距離が長く、途中時間制限があります。(上級者向け) 小田原城址～かまぼこ通り～小田原大橋～消防本部～菅原神社～菅我梅林～城前寺～上府中公園～菅我支所～足柄大橋～酒匂川サイクリングコース(尊徳松並木)～尊徳記念館～小田原アリーナ～狩川橋～市役所～北条早雲像(小田原駅西口)～小田原城址



○第2日目…11月18日(日)「太閤・一夜城コース」
【10km】 小田原城址～小田原こどもの森公園わんぱくらんど～辻村植物公園～水之尾毘沙門天～松永記念館～小田原用水～小田原文学館～小田原城址
【20km】 小田原城址～市役所～星山公民館～いこいの森～小田原こどもの森公園わんぱくらんど～辻村植物公園～水之尾毘沙門天～松永記念館～生命の星・地球博物館～風祭橋～早川橋～小田原文学館～小田原城址
【30km】 小田原城址～市役所～星山公民館～南舟原～いこいの森～小田原こどもの森公園わんぱくらんど～辻村植物公園～水之尾毘沙門天～松永記念館～箱根町役場～前田橋～生命の星・地球博物館～石垣山一夜城歴史公園(太閤築城)～小田原漁港～小田原文学館～小田原城址

小田原評定衆からのメッセージ

スポーツの秋です。全国各地で小田原の情報や魅力を発信していただいている「小田原評定衆」のみなさんからスポーツに関するメッセージをいただきました。 ☎市民交流課 ☎33-1706

●一緒に歩きましょう！

木谷 道宣さん
東京都在住、日本ウォーキング協会専務理事



城下町おだわらツデーマーチには、第1回から指導者的立場でご協力いただいています。「歩けばスマートになりますよ。と人にはすすめながら、自分なかなかやせられない困ったウォーカーです。でもいろいろなまちを歩く楽しさは格別。小田原も自然や文化が豊かで、とってもいいウォーキング・コースです。市民の皆さんのより多くの参加で、小田原は日本のウォーキングのメッカになりますよ。皆さん、一緒に歩きましょう」。

●気功で心身ともに健康に

村山 憲吾さん
横浜市在住、きらめき気功研究会会長(中国気功士)



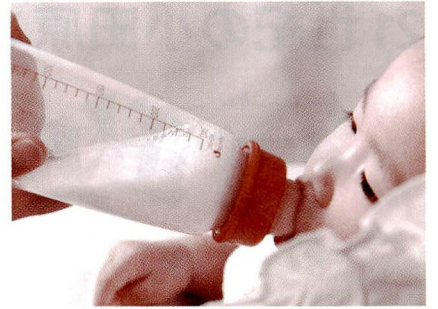
産能短期大学などで能率学の講義をしていた村山さん、定年退職後は気功による健康指導にあたっています。「気のコントロールと身体の動きを通して心身を健康にするのが、私たちの研究している禅密気功です。交通事故後遺症で苦しんできた私も、気功に出会い元気回復。大学での経験をもとに心理学も取り入れた気功的生き方の普及に力を注いでおり、小田原でも『快適人生』のお話や『気功体験講座』で参加しています。親しみを持って小田原をPR中」。

●少林寺拳法を通して得るもの

浅野 安司さん
秦野市在住、県少林寺拳法連盟理事、日本少林寺武道専門学校講師



浅野さんは、小田原で20数年少林寺拳法を指導するとともに、小田原北條太鼓の会員でもあります。「少林寺拳法を通して、『自己確立』し『半ばは自分の幸せを、半ばは他人の幸せを』願える青少年の健全育成に力を注ぎ、健康増進・精神修養・護身練胆の三徳を兼備した剛法・柔法・整法の三法を市内数箇所で行っています。自然を大切にし歴史と文化のあるまち小田原で、多くのの人たちと出会えたことが私の大きな喜びであり財産ですね」。



みんなでスクラム がんばれ子育て

赤ちゃんの誕生はだれでもうれしいもの。でも育てているうちに自分の時間がなかなかとれなくてイライラ、ホッとできる時間がほしいと悩むこともしばしば。そんなときは自分だけで悩まないで、気軽に助けを求めてください。

問 児童福祉課 ☎33-1451

働くお父さん、お母さんを応援する ファミリー・サポート・センター

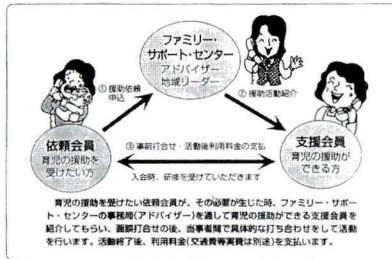
問 ファミリー・サポート・センター ☎350053
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

ファミリー・サポート・センターも活動を開始し、早いもので2年が経過しました。お蔭様で、多くの市民の方に参加をいただき、現在(9月10日)では、支援会員157人、依頼会員436人計593人で、その活動も月平均260件と活発に行なわれております。

特に最近では、活動内容も保護者の就労援助だけでなく、ストレス解消、精神的サポート援助などの活動も行なわれております。

また、会員間の交流を深めるための「支援会員交流会」の開催や情報紙として「ファミサポート通信」を発行しております。

今後、多くの方にご参加いただき、地域で支える子育て支援の輪をさらに広げていきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。



開設
2周年

〈会員からの喜びの声〉

- ・ 帰り際に「おじちゃんバイバイ、おばちゃんバイバイ」と会話が上手になり成長を感じます。(1歳から2年近く支援している会員さんより)
- ・ お迎えにいくと、保育園の先生に「さよなら」のあいさつができるようになりました。電車のおもちゃで遊びながら会話もできます。(2歳の男の子を預かる支援会員さんより)
- ・ 支援会員の皆さんには大変お世話になりましたが、お蔭様で小学校にあがり、大変な時期を乗り切ることができました。(幼稚園の迎え、預かり)をお願いした父子家庭の依頼会員さんより)
- ・ 妻の緊急入院で実家の母とやりくりをしてと考えていましたが、どうしても無理で困っていました。急な依頼にもかかわらず3日間見ていただき、病床の妻も喜んでいました。(6か月の男児の預かりをお願いした依頼会員さんより)

地域育児センターは 身近な子育て支援の場です

地域育児センターは、保育所などの機能を生かし、地域の身近な子育て支援の場として活動しています。

活動の内容は、育児相談、園庭開放、世代間交流など、多彩な活動を行っています。詳しくは、地域育児センターを実施している各施設に直接お問い合わせください。

〈地域育児センター一覧〉

施設名	電話番号	所在地
小田原愛児園	22-3030	浜町1-4-38
小田原乳児園	22-3030	浜町1-2-15
山王保育園	34-0380	東町1-30-30
春光保育園	48-5162	鴨宮444
国府津保育園	47-3355	国府津3-11-25
西大友保育園	36-4378	西大友485-2
報徳保育園	36-0272	栢山880
ゆりかご園	48-4958	酒匂2-41-39
城山乳児園	34-3227	城山2-1-5
桜井保育園	37-3914	曾比2153-2
豊川保育園	36-6539	成田654-5
早川保育園	22-2833	早川2-3-13



子育てひろば

子育てグループもがんばっています

現在、市内各地で子育て中のお母さんを中心に子育てグループが自主活動を行っています。活動内容は、手遊び、外遊び、地域との交流など、さまざままで、お母さん達の心強い味方になっています。詳しいことは、子育て支援センターまでお問い合わせください。

子育て支援センターをご利用ください。子育てに関する悩みの相談や子育てに関する情報提供などを行っています。どんなささいなことでも結構です。お気軽にお電話ください。先輩ママでもある子育てアドバイザーと一緒に考えてみましょう。

月曜日～金曜日 9時～16時
子育て支援センター ☎350052

また、市内3箇所において子育てひろばを開催しています。子育てひろばは、お子様連れで利用出来るリラククスした雰囲気のスぺースです。いずれも、予約や申込みといった手続きは一切不要です。

(子育てひろば)

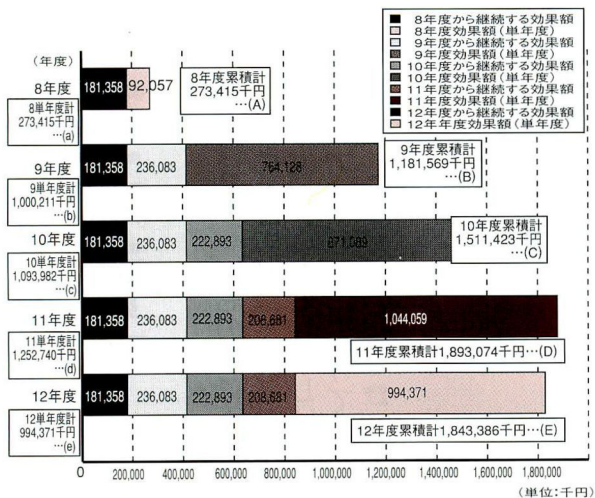
- ・ 城山ひろば(城山乳児園内)
月曜日 13:00～15:00(第3月曜日は休み)
火曜日 10:00～15:00
- ・ マロニエひろば(マロニエ2階和の部屋)
水曜日 10:00～正午
木曜日 10:00～正午
- ・ しらさぎひろば
(多古しらさぎ会館1階大会議室)
金曜日 10:00～15:00

21世紀の小田原を創る“都市政府”の構築を目指して

行政改革

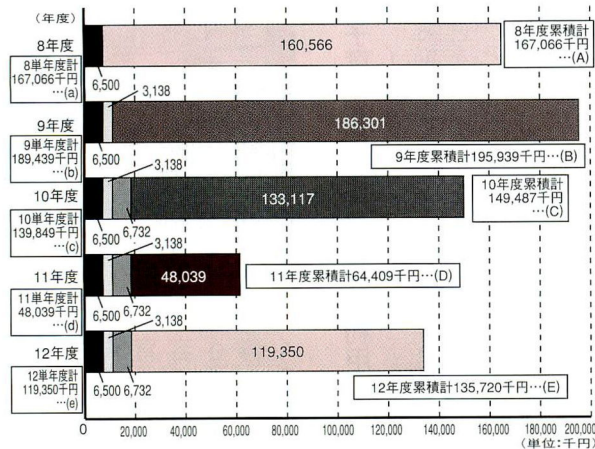
5年間で67億円の削減効果

5年間の取組を金額で表すと…
平成8年度から12年度までの行政改革実績累積効果額
効率化などによる効果額



5年間の効率化累積効果額 (A)+(B)+(C)+(D)+(E) 6,702,867千円

新たなサービスなどに要した投資額



5年間のサービス累積効果額 (A)+(B)+(C)+(D)+(E) 712,621千円

市では、平成8年に策定し「行政改革大綱」に基づいて、行政改革を推進してきましたが、平成12年度でその推進期間が終了しました。行政改革の「これまで」と「これから」についてお伝えします。 ☎企画政策課 ☎33-1305

行政改革5年間の主な取組と行政改革推進委員会の評価

5年間の推進期間が終了したことに伴い、行政改革の外部諮問機関である小田原市行政改革推進委員会(委員長：加藤良三関東学院大学法学部教授)により、5年間の取組みに対する評価・検証が行われました。

	取り組み	評価
効率的な行政運営と行政能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 高度な研究機関や研修機関への派遣 ● 政策総合研究所の設置による分権時代に対応した専門的な政策の立案 ● 数値目標を掲げた定員適正化計画による職員の最大活用 	職員数の削減のように数値目標を掲げた取組が行われたものもありましたが、総じて目標を掲げた取組が脆弱であったと言えます。
	<ul style="list-style-type: none"> ● おだわら市民活動サポートセンターの設置 ● 総合計画市民百人委員会との協働による総合計画の策定 ● 付属機関等の公募枠の拡大による開かれた市政の展開 ● 市立病院患者給食調理等業務の全面委託化 	行政活動に市民参加をシステムの導入し、その結果市民の側にも市民社会の構成員としての成長が見られたことは高く評価できますが、今日的な視点からすると、政策形成過程全般にわたってさらに踏み込んだ協働の仕組みづくりが必要です。
行政サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 窓口サービス時間の延長や土曜日等の窓口サービスの実施 ● 市立病院における深夜救急医療事業など多様な市民生活に対応した行政サービスの提供 ● 本庁・支所のオンライン化による住民票発行の待ち時間の短縮 ● 生涯学習施設等の祝日開館による利用の拡充 	サービスの現場における多くの具体的な取組は評価できますが、市民が迷わずさまざまなサービスを受けやすくするには依然工夫の余地を残しています。

市長随想

（仮）西さがみ連邦共和国

文 小澤良明

市町村合併のうねりが急である。問題意識を抱え、煩悶し、圏域全体の将来展望に想いを巡らす中で、むしろ未来へ積極的に挑戦する気概を持つと、何年も前から考えあためてきた構想が、連邦共和国である。複数の自治体がある国を越えお付き合いを深めて行くには奥深い配慮が必要である。自治体ごとに独自の事情を抱え、それらの課題や夢を持つ。主張もあり、プライドもある。独立した主体としての尊厳を持つ幾つかの国の集合体が、連邦で、それが一つの理想に向って努力する、共に和するステージが、共和国である。お互いがお互いを認め合い、交流を深め絆のより強からんことを期す。簡単明瞭、いっそさわやかである。国で用意した「広域連合」や「一部事務組合」とかの難しい官製イメージより、どれほど住民の感性に訴えかけることができるか言わずもがなである。

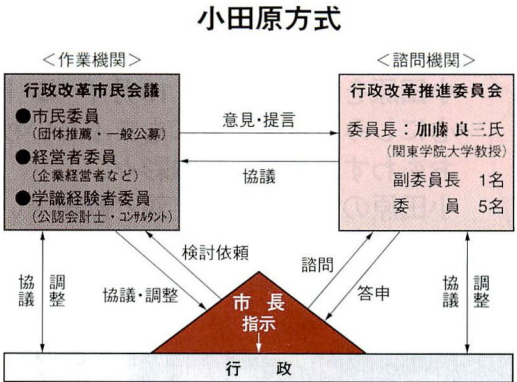
ところで、国や私達自身の将来がかかった大きな問題なのにこの市町村合併が市民社会で殆ど話題になっていない。住民のほぼ半数が知識も無いし関心も無いとのデータもある。このままでは単に国と県と市町村だけの官製談合みたいな話に進みかねない。それだけに「連邦共和国」というわかりやすい広域連繋の仕掛けが、「オヤッ?」とか「アレッ?」と興味を呼び、少しでも住民意識の向上や啓発に役立ってくれればと思う。

小田原の行政改革の「これから」

市では、今年度を新たな行政改革の方針を策定する年と位置付け、現在さまざまな作業を行っています。

方針の策定にあたり、昨年7月には、市長が行政改革推進委員会に対して、「行政運営の改革について」諮問しました。

同時に、生活者起点による市政運営の見直しを図ろうと、前大綱策定時に引き続き、行政改革市民会議を設置、市民会議の調査・研究結果を提言書として推進委員会に報告してもらった「小田原方式」を導入しました。



行政改革市民会議

行政改革市民会議からの提言

市民、経営者などの視点で、行政改革に関する調査研究を行う行政改革市民会議。公募市民9人を含む20人の委員は、1年間の精力的な活動の結果、提言書『小田原市の行政

改革に関する提言「市民の安心、満足、信頼を構築するために」をまとめ、去る6月27日に推進委員会に提出しました。提言項目は92にも上っており、行政改革に対する市民の熱い思いが込められています。

行政改革推進委員会から答申

「市政運営の改革について」提出推進委員会は、行政改革市民会議からの提言も参考にしながら去る8月28日に小澤市長に答申書「市政運営の改革について」21世紀の小田原を創る都市政府の構築を目指して」を提出しました。



行政改革推進委員会委員の皆さん



加藤委員長が小澤市長に答申書を提出

答申は2部構成となっており、1部で「これまでの行政運営についての検証」を行い、2部「今後の市政改革に向けての提言」では、1部の検証を受けて、なぜ小田原市の市政改革が必要か、市政改革の定義、市政経営のビジョン

を、行動指針や推進方法を論じています。さらに、市政改革の柱として次の3項目を示し、それぞれについて具体的に取り組むべき事項を示しています。

市民満足度の高い顧客志向の行政サービスの提供

市民の立場で柔軟に対応できる行政サービスを実現するために、常に顧客志向に立った前向きな取り組みが必要です。そのためにワンストップ・サービスの導入やIT化の推進、ナレッジ・マネジメント(知識経営)の推進などの取組が必要です。

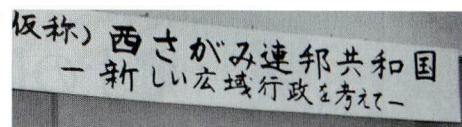
新たな時代にふさわしい成果志向の行政システム改革

市政経営に成果志向、競争原理を導入する行政システムの改革が必要です。行政評価システムを確立し、目標管理型の市政経営へ質的変換を図る取組が必要です。

市民との協働によるまちづくりの推進

市民と行政の役割分担を意識、活用した協働によるまちづくりを推進すべきです。市民参加手法の拡充、市民活動への支援の充実、外部委託等の推進などに取り組むべきです。

市では、今回提出された答申をもとに、具体的な行政改革の取組について検討し、今年度中に新たな行政改革大綱と推進計画を策定します。そして平成14年度からは、新たな大綱と推進計画に基づき、さらなる行政改革を推進していきます。



「みんなのまちだからみんなで作らしましょう」。私のかねてよりのまちづくりの主張に多くの人々が参加してくれて圏域の一体感の醸成が進めば良いと願うのである。かねてより連携と交流を深めるならまずこのエリアからと考えていた箱根、真鶴、湯河原町の各町長さんとの意見交換の場でおそろしく切り出した「連邦共和国」構想。「それは良い！」と異口同音に即反応された三町長の英断に心から敬意を覚えると共に、首長として私と同様、現下の諸情勢に危機意識を持ち、町の将来にいろくとお悩みでいられたのだろうと強い感銘を受けた。

この構想は世間でも大分注目され、最近では何とお隣の韓国テレビの取材まで受けた。議会や住民の皆さんの反応も概ね良好のようである。その意味では「(仮)西がみ連邦共和国」の滑り出しはまさに順調である。

十一月頃の初舞台「建国記念式典」「建国記念フォーラム」の準備から、共和国憲法は、推進体制は、事業はと、意気の合った四首長はますく大車輪である。

EVENT



小田原を100倍楽しむ10月イベントがやってきました。
心にしみる音楽、目にもまぶしい秋の色、
おもわずゴクリと美味彩々、
小田原のイベントは笑顔と歓声でいっぱいです。



グリーンフェスタ21

今年は梅丸に変わって
おさるぼりんが登場だ

緑のファン、集まれ!

近藤増男さん
(環境緑化協会会長・久野)

環境緑化協会は、小田原の豊かな自然と緑を守るため「ふるさとみどり基金」設立と同年の昭和60年に発足しました。以後、17年間、協会員一丸となって「汗とボランティア」をキーワードに、尊徳生誕200年祭をはじめ上府中公園やわんぱくらんどのオープンなど、啓発活動を行ってきました。



特に上府中公園のオープニングには2万人に楽しんでいただきました。今年のグリーンフェスタも「樹木名当てクイズ」や園芸相談など、ガーデニングファンをはじめ家族みんなで楽しめます。「去年のクイズより、今年の方がおもしろかったよ」など、常連の子供たちとも顔なじみになりました。今年も新しいアイデアをいっぱい盛り込みます。

10月13日(土)・14日(日)
10:00～16:00
フラワーガーデン

緑のフリーマーケット・ウォークラリー・花や緑の即売会・庭造りの実演会・せん定講習会・パネル展示・園芸相談・エアペンシル迷路・ストラックアウトなど

①フラワーガーデン ☎34-2814



小田原評定衆
新井恵美子さん
発刊



少年勉学の像



善栄寺は今から790年前に創建された、二宮尊徳の菩提寺です。尊徳は姉妹都市の栃木県今市市の如来寺に葬られたのですが、遺言によって遺園と遺髪が栢山の二宮総本家の墓地に埋葬されました。10月20日の墓前祭は、太陽暦で尊徳の命日にあたります。平成になって決して時代が明るとは言えません。このような時だからこそ、この機会に郷土の偉人の偉大な教えに親しんでみませんか。善栄寺の門にある尊徳像の



尊徳祭と墓前祭
(10月20日)

はなおか 栄 宏道さん
(善栄寺・第26代目住職・栢山)

「積小為大は「小を積んで大を為す」。現代の時代にぴったりじゃないですか。尊徳の教えには、きつと新鮮な驚きがあるはず。尊徳祭に向かって今年も地元が盛り上がっています。

尊徳祭 郷土の偉人を偲ぼう!

尊徳記念館 展示室は無料開放

10月20日(土)
12:15～16:00

ロビーコンサート・尊徳講演会「尊徳の教えを生かすのはあなた」・相模人形芝居

21日(日)

10:00～15:00

ほほ笑い演芸会(手品・紙芝居)・報徳市(農産物直売・模擬店など)

①尊徳記念館 ☎36-2381

この秋、最高のイベントに酔ってください



会場となる石垣山一夜城歴史公園は時代の大きな節目となった由緒ある場所です。豊臣秀吉が小田原攻めの時に千利休を連れてきたことから、今でもこのお祭りのときには野点を行います。北條鉄砲衆や手作り甲冑隊も参加するので、タイムスリップしたつもりで景色を見ながら、ボランティアガイド協会の方にガイドをお願いするのが楽しみ上手。ガイド協会は親切・ていねいに、子どもにもわかりやすく説明してくれますよ。回を重ねるたびに盛り上がり、



一夜城まつり

時代と景色を家族で楽しめる！

中戸川洋さん
(観光協会副会長・栄町)

地元である早川地区をはじめ「参加したい」「協力したい」といった団体も増えていきます。主催者としても手応え十分です。



10月21日(日)
10:00～15:30
(雨天中止)
石垣山一夜城歴史公園

- ①舞台演目 邦楽演奏・子供ショー(百獣戦隊ガオレンジャー)・気功太極拳・空手・小田原ばやし・北條鉄砲衆演技・叙情歌
 - ②野点・合戦鍋・合戦力餅・小田原ちようちん製作・出店ほか
- 📍観光協会 ☎22-5002

このイベントは風組という年齢・職業・組織・関係にとらわれない小田原をこよなく愛する者たちによって運営します。自分たちが楽しいと感じたことを多くの人たちと共有していきたいと願い、思っていること、やりたいことを現実の行動に起こしてチャレンジしていく風組です。風組一同が力を合わせて、全国を奔走し小田原を発信するネットワークと企画を練り上げました。



楽市落座

10月20日(土)13:00～21:00
21日(日)10:00～17:00
城址公園二の丸・銅門周辺

- 20日(口上・ギターなど)
お月見のはじまりはじまり、月待ちの音いろ・日本の土俗、異国のしらべ夢の世界から、日本のルーツへ
- 21日(日韓打楽器・バンドなど)

- 両日
「楽市お店いろいろ」木工品・古着・陶器・植木・ガラス・クラフトなど
「うまいものどころ」ワイン・カクテル・地ビール・焼き鳥・中華など
- 📍小田原評定衆・風組
☎090-331-36350



きてね！
6年ぶりに復活した
楽市落座
風組からの
メッセージ

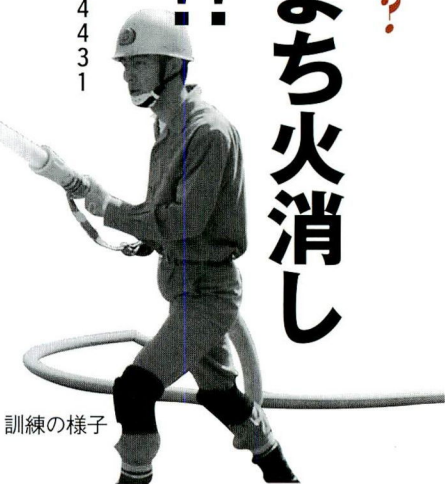
を愛でる価値を見直して、「風」「水」のことももう一度感じながら、素晴らしい自分を見いだし、「落座イベント」「楽市のお店」「うまいものどころ」など楽しんでみませんか。21世紀最初のお月見の月に皆さんと出会いできれば、素直に本当の自分に出会えることができます。

ご存じですか？

現代のまち火消し

消防団！！

消防総務課 ☎494431



訓練の様子

地域の消防団員は普段はサラリーマンであつたり、地元で商売をしています。いざ災害があれば消防署からの出動要請により消火活動やその補助にあたります。

その消防団の大会が2年に1度あります。昨年7月、厚木市にある県消防学校で行われた「神奈川県消防操法大会」において、小田原市の代表として参加した第3分団はみごと優良賞を獲得しました。

この操法は、4人が1チームとなり行うもので、動作・作業の正確さと迅速さ、演技としての美しさ・見栄えを同時に競う大変厳しい競技です。

「5月から集中訓練を開始してからの3か月間それぞれ休みもなく、取り組んだ結果でした。団員みんな1つの目標に向かって努力したことチームワークが堅固になりました」と分団長の武内さん。

「団員だけでなく家庭の理解も深まった。あれからはプライベートの付き合いも増えたよ」と露木部長。団員みんなが「消防団として一緒に活動してくれる仲間を募集します！」と笑顔で話してくれました。



武内一部分団長
新しくデザインされた帽子をかぶり

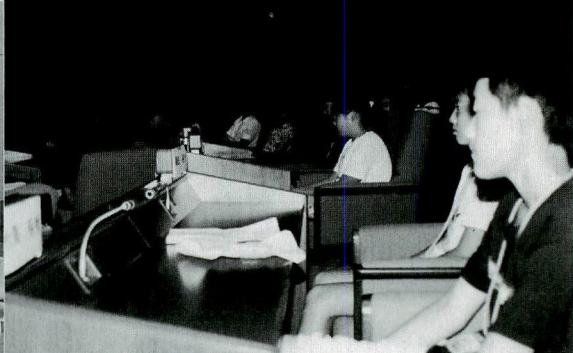


操法大会終了後みんなで

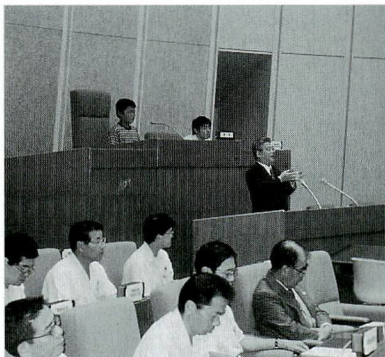
こども環境議会

小中学生が市長に、環境問題に関する質問や意見発表を行う「地球ファミリー環境議会」が開かれました。当日は小田原市議場に11クラブ23人が出席し、小澤市長に鋭い質問を行う一幕もありました。

環境総務課 ☎33-1471



活発な意見が飛び交う議会風景



真剣に答える、小澤市長

「小田原市では、リサイクルに対してどのような努力をしていますか」「市役所では、食堂で出る食べ残しはどう処理しているのですか」など登壇したこどもたちは堂々と質問し、会場からは応援の拍手が起る場面もありました。

そして、来年3月に本市で開かれる「こどもエコクラブ全国フェスティバル」に向けて「小田原に来てよかったと思えるように、当日の歓迎を考えていきます」と安井陸君・内田龍之介君(足柄小5年)が声高らかに決意を表しました。

一つひとつの質問にていねいに答弁しながらも「これからは、この地球ファミリー環境議会で学んだことを、学ぶという立場から伝えるという立場に代わって、後輩を育ててほしい」と将来を担うこども議員の活躍に目を細める小澤市長。こどもたちの視線は、未来の地球に向けられています。

環境議会宣言(抜粋)

①草花や木を守るために再生紙を使い、小田原にたくさん草花や木を植えます。

②生き物を守るために、川や山を汚さないようにして自然を守ります。

③ごみを減らすために、買い物に行くときは自分のリュックを持って行きます。

④小田原を自然豊かにするために、ポイ捨てをしないように呼びかけ、たばこや空き缶などのごみをみんなが拾って海や川をきれいにします。



川瀬はつみさん(中央)

親にごちそうしたい」と川瀬はつみさん(酒匂中1年)。それぞれが大満足の教室となりました。

ブルーベリー ジャムづくり 教室



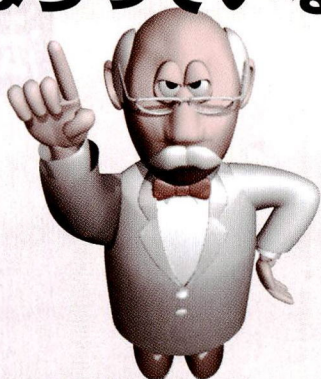
梅の里センターで小田原のブルーベリーを使った料理教室が開かれました。健康食品で、特に目に効能があるといわれているブルーベリーということもあって会場は、熱気と甘い香りに包まれました。

「梅の里地域の特産を使って、料理の楽しさを知ってもらいたいので、この教室を始めました。梅の里センターの体験加工室は下曾我駅前、徒歩1分。とってもいい施設ですよ」と口をそろえる主催者の穂坂直子さん(曾我別所)と枝野早苗さん(上曾我)。かまぼこや魚の開きなど小田原ならではの料理教室を運営して9年目を迎えました。



穂坂直子さん(左)
枝野早苗さん(右)

うまい話に気をつけて あなたを悪質商法が ねらっている!!



10月13日(土)～19日(金)は
「消費生活週間」です

最近、契約に関する被害が著しく増加しています。おかしいと感じることがあればすぐに消費生活センターや市相談窓口にご相談しましょう。

☎地域づくり課 ☎33-1395

商品やサービスが多様化し、契約の形も複雑となっている現代社会では、消費者と事業者との知識や交渉力の差が非常に大きく、トラブルも多発しています。小田原消費生活センターでは平成12年度中の消費生活相談件数は1,699件、このうち「苦情」が1,354件(対前年度比102.6%)と、こんなはずではなかったと思う方が増加しています。このようなトラブルを防止し、消費者の利益を守るため、消費者と事業者の間で結ばれる契約(消費者契約)を対象とした消費者契約法(平成13年4月1日施行)ができました。この法律により、事業者の不適切な行為によってなされた契約を取り消すこと、消費者の利益を不当に害する契約条項を無効にすることが可能になりました。

消費者契約法のポイント

❶ 誤認を理由として契約を取り消すことができます。

事実と異なる説明をした場合には、消費者が事実と異なることを知ったときから6か月以内であれば取り消せます。

❷ 契約内容の重要な事項について、事実と異なる説明をしたとき

❸ 将来の不確定な見込みについて、断定的なことを言ったとき

❹ 消費者の利益についてだけ伝え、不利益になることをあえて言わなかったとき

※いずれも事業者が積極的に嘘の説明をしていた場合のみ

❺ 困惑を理由として契約を取り消すことができます。

❻ 不退去、退去妨害により困惑して契約してしまった場合(自宅にセールスマンが居座って帰ってくれないため、仕方なく契約した場合など)

❼ 消費者に一方的に不利な条項は無効になります。

契約内容で、事業者のみに一方的に有利で、消費者側に不利益になる当事者間の公平を欠いた条項は無効(不当に高い違約金の請求や、損害賠償責任を一切負わないなどの記載がある場合)

消費者契約に関するトラブルや問い合わせ

市民相談室 ☎3313383

(消費生活相談は第1～4金曜日9時～12時、13時～16時)

小田原消費生活センター ☎226321

(月曜日～金曜日9時30分～12時、13時～16時30分)

被害にあわないための 注意事項



❶ 勧誘されたときに必要がなかったら、きっぱり断りましょう。

❷ 高額な契約やうまい話には、十分注意しましょう。

❸ 契約内容に疑問などがあつたときは、その場で契約しないで、家族や知人に相談しましょう。

❹ 契約書の内容をよく確かめ、商品やサービスの内容・支払い総額を十分に検討しましょう。

❺ 約束事は契約書に必ず書いてもらいましょう。

都市計画生産緑地地区変更案が見られます

☎都市計画課 ☎33-1571

変更案の縦覧ができます。意見のある方は期間内に意見書を提出できます。

期間 10月5日(金)～19日(金) 8:30～17:00 (土・日・休日を除く)

場所 都市計画課 (市役所6階)

今回の変更内容

- ・平成13年6月18日から29日までに受け付けた農地で、指定基準にあった農地の拡大
- ・行為制限が解除された農地の縮小・廃止
- ・公共施設になった農地の縮小・廃止
- ・土地区画整理事業の仮換地指定に伴う位置の変更など



関東学院大学 小田原キャンパスに 新学科が開設！

法政策学科

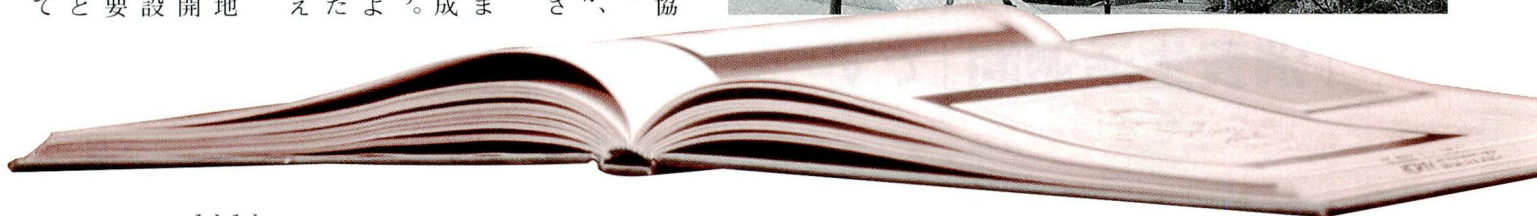


関東学院大学小田原キャンパスは、1991年4月に公私協力方式という形で開設され、今年4月で10周年を迎えました。現在、法学部には、法律学科1学科が設置されていますが、2002年4月から法学部内に新学科「法政策学科」が設置される運びとなりました。

「法政策学科」は、規制緩和や地方分権を背景に、さまざまな社会問題の解決のための方法である政策を学び、政策形成能力及び政策法務を身に付けた人材の育成を目指しています。法学部を「法律学科」と「法政策学科」の2学科とすることに

り、法に対するより深い理解と、新たな時代に対応した多様なニーズに応えていこうとするものです。

本市は、昨年11月特例市となり、地方分権のリーダーとして諸施策を展開していますが、今後「法政策学科」が設置されることにより、政策形成に必要な調査や研究を「市政政策総合研究所」と協力して行うなど、地域の大学として多に期待されています。



漕浪祭 (関東学院大学小田原キャンパス大学祭) フリーマーケット参加募集

期間 11月23日(祝)～25日(日) 11:00～16:00

場所 関東学院大学小田原キャンパス

応募方法 往復はがきの往信裏面に希望日、氏名、郵便番号、住所、電話番号(携帯電話不可)、Eメールアドレスと自家用車による搬入希望者は1台に限りナンバーを書く

申込み先 小田原市荻窪1162-2

関東学院大学漕浪祭実行委員会 ㊤係まで

締切り 先着順で10月26日(金)必着分まで

問い合わせ 関東学院大学漕浪祭実行委員会 ㊤係

☎ 32-2680

E-mail sourousai@hotmail.com



日本と反対でこちらは冬の光が強いので、風のない晴天時は、Tシャツでも寒くありません。

作業や買い出しの合間には、ブルーマウンテンのビューポイントに足を伸ばしたりもしており、9月中には、シドニーシティにも行きたいと思っています。

8月26日に現地から届いたお便りと写真を紹介します

私たちが滞在しているのは、敷地約40万坪の広大な農場です。ここには牛が80頭ほどおり、私たちの作業は、牧草を与えたり、乳絞りをしたりといった牛たちの世話から始まります。特に今は、出産直前の牛が19頭おり、こまめなチェックが欠かせません。

ただし、夜はとても冷え込みます。暖炉用の薪割や焚き付け用小枝の収集も、私たちの大切な作業の一つです。

市民交流課

☎ 331707

オーストラリアに1ヶ月から3ヶ月の間滞在し、農場体験や日常生活をとおして、心と体をリフレッシュする。それが「オーストラリア・リフレックスステイ事業」です。

オーストラリア・リフレックスステイ 現地通信



母なる酒匂川

mother the Sakawa

生命の星・地球博物館の学芸員が、さまざまな視点から酒匂川の魅力をリレー方式で紹介します。

新井田 秀一（神奈川県立生命の星・地球博物館、主任学芸員）

酒匂川を、宇宙から見よう

神奈川県立生命の星・地球博物館では、地球観測衛星の画像解析を行っています。10月20日～12月2日に開く特別展「地球を見る—宇宙から見た神奈川—」では、この他にもいろいろな衛星画像や鳥瞰図をご紹介します。

地

河

地球観測衛星ランドサットは、700キロメートル上空からの視点を私たちに与えてくれます。はじめに紹介する画像は、2000年4月22日に観測されたものです。中央をほぼ南北に流れているのが酒匂川です。わかりやすくするために、川を水色の線で示し、目標となる地名などを加えています。口からさかのぼって見ていきましょう。

河口から飯泉取水堰あたりにかけて、川の両側にある緑色のエリアは河川敷です。このあたりは流れがゆるく、狩川も合流してくるため川幅が広がっています。狩川は、金時山を水源にし大雄山など足柄平野の西側の水を集めています。足柄平野の中央部では、水田が多く見られます。この画像では薄緑色に見えている部分が水田です。ちなみに市街地は灰色に、工場は白っぽくなっています。箱根の一部にある綿状の白いものは雲です。松田付近で川音川と合流します。川音川は、その上流で丹沢山地の鍋割山を源とする中津川と塔ヶ岳を源にする四十八瀬川に分かれて

います。山北までくると山が迫ってきます。平野はここまできとなり、足柄山地を刻みます。谷峨にて、御殿場・富士山方面からの鮎沢川と合流します。この先、丹沢湖までは河内川と名を変えます。1978年に完成した丹沢湖には、東は丹沢山から玄倉川、北は加入道山や大室山から中川川、西は菰釣山から世附川が注ぎ込んでいます。このようにいろいろなところから水を集めている酒匂川。今度ほどのような場所を流れてくるのか地形を見てみましょう。下の画像は、河口から4キロ沖の上空2000メートルから見た鳥瞰図です。国土地理院発行の数値地図（標高のデータを使っています。空撮のようにも見えるのは、ランドサット画像も使ったコンピュータグラフィクスだからです。

右側には国府津—松田断層による隆起として知られる曾我山。左側は外輪山の明神ヶ岳・明星ヶ岳、中央火口丘の神山など箱根火山。背後には急峻な丹沢山地や富士山。このような地形に囲まれた足柄平野の中央部を酒匂川が流れていることが、よくわかると思います。



図1 酒匂川周辺のランドサット画像 (2000年4月22日観測)

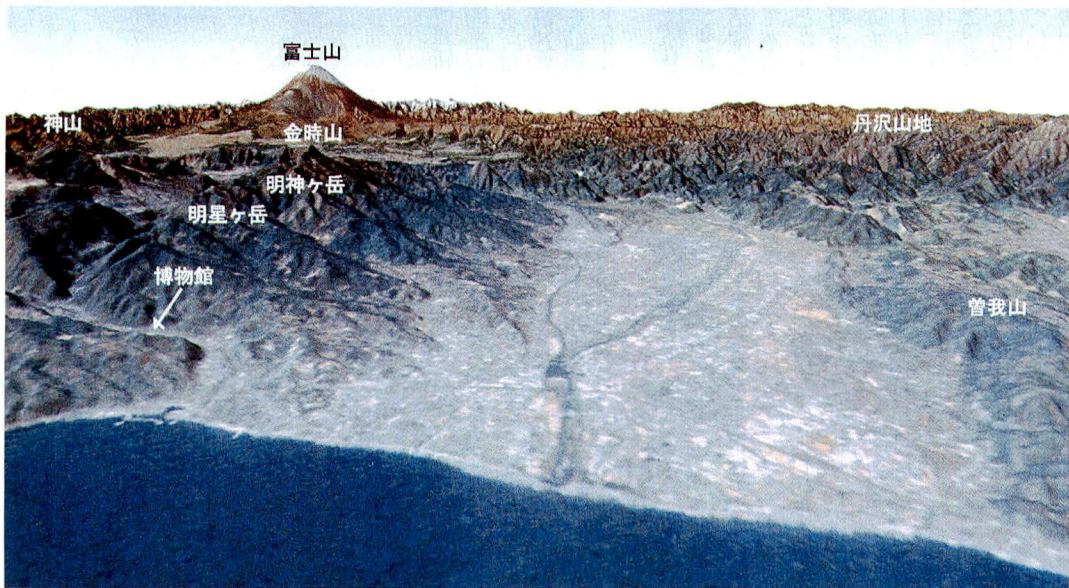


図2 酒匂川河口の沖合から見た鳥瞰図

「新幹線を作った男 島秀雄物語」

高橋 団吉 小学館



鴨宮基地で試運転が開始された。新幹線の向こう側を「特急つばめ」が通過していく(昭和37年)



「新幹線発祥の地」の記念碑
(東海道新幹線鴨宮保守基地内)



夢の超特急東海道新幹線は、昭和39年10月1日、開業しました。「安全神話」を生み、世界最高水準の技術を誇るこの高速鉄道を世に送り出すために指揮を執ったのが、島秀雄(1901-1998)だったのです。

島は、大正14年に鉄道省に入省し、D51(デゴイチ)などの蒸気機関車の設計者として活躍しました。戦後は工作局長として湘南電車、ビジネス特急こだまなどをプロデュースしましたが、桜木町事故を契機に国鉄を去ります。しかし、総裁十河信二に懇請されて、1955年技師長としてカムバックし、東海道新幹線建設の指揮を執ることになりました。さらにのちには初代宇宙開発事業団理事長も務めています。

本作品は、蒸気機関車から、宇宙ロケットまで、優れたエンジニアとして様々な乗り物の開発を手がけながら、20世紀を駆け抜けた島秀雄のそれも「東海道新幹線」開発に焦点を当てて記された伝記です。

限られた予算や期間の中で、世界的な大事業を成功させるため、組織や人間の関係も含めて、常にプロジェクト全体を見渡して「遺漏なく進める」という、島秀雄ならではの「安全神話」を生み、世界最高水準の技術を誇るこの高速鉄道を世に送り出すために指揮を執ったのが、島秀雄(1901-1998)だったのです。

第15話「ひかり試験走行」において、「モデル線区」として鴨宮が登場します。試運転もここから行われたので、ご記憶の方も多いのではないのでしょうか。

この場所には、昭和49年に記念碑が建立され「新幹線発祥の地」としてその名をとどめています。

ところで10月14日は、「鉄道の日」。明治5年10月14日(旧暦では9月12日)に新橋-横浜間を日本で初めて鉄道が走った日を記念しています。

また、10月13日(土)、14日(日)には、鴨宮地区で「川東ひかり祭り」が開催されます。

新幹線ひかり号の名にちなんだこのイベントは、川東地域の活性化を目指して開催され、今年11回目を迎えます。鉄道にゆかりの深い10月、18もの鉄道駅を有する小田原で、新幹線開業当時に思いをはせてみてはいかがでしょうかでしょう。

新幹線のテストコース「鴨宮モデル線区」が開設されたのは、昭和37年の4月20日である。神奈川県綾瀬-鴨宮間の約32km。比較的早めにルートが決定した区間で、今でも新横浜-小田原間の営業区間としてそのまま使われている。

相模川、酒匂川などの橋梁、相模丘陵地帯に連続するトンネル、各種の曲線、比較的長い直線など鉄道の基本要素がひとつとおり揃っていて、しかも東京に比較的近いという地の利もあった。

この鴨宮モデル線区に、試作車両のA編成2両、B編成4両が搬入されたのが、6月中旬。6月26日には十河総裁を招いて公式試運転が開始されている。

このコーナーでは、映画・絵画・写真・小説・詩などの作品に登場する小田原を紹介しています。小田原が扱われている作品をここに挙げていたら、市広報広聴室までお知らせください。☎33-1261



いきいき健康。人生楽しんでます!!

ふれあいけんこう フェスティバル

10月12日(金) ▶ 14日(日)

場所 いそしぎ・保健センター

☎高齢介護課 ☎33-1841 健康づくり課 ☎47-0820



期間中は陶芸・書道・鎌倉彫・籐工芸・水墨画などの作品展示や、軽体操・卓球・太極拳・社交ダンスなど、各サークルの活動発表のほか、日替わりのイベントも盛りだくさんです。

12日(金) 在宅介護支援センターセミナー講演会 **事前申込**

「私の歩いてきた道～タクシーおばさんのがむしゃら人生～」、高齢者のための料理教室、痴呆介護教室

13日(土)

発表会(コーラス・手話ダンス・ハーモニカ・大正琴・民謡・詩吟・手品など)、お茶会、パソコン健康チェック・健康クイズラリー・アロマテラピー体験コーナーなど

14日(日) かんぽ介護支援講演会 **事前申込**

(女優 小山明子さん)

健康・歯・薬の相談コーナー、「三世交代」のペーパークラフトや竹とんぼ作り、社交ダンス発表会、短歌大会など



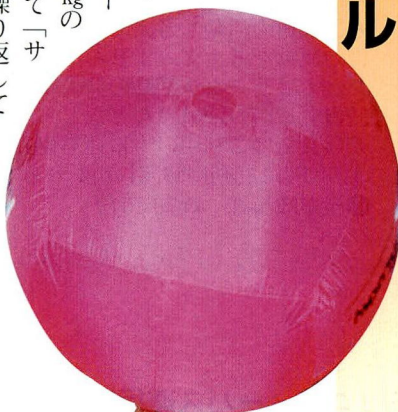
13日(土)・14日(日)

障子張り替え、盆栽手入れや刃物研ぎなどの実演会、インスタントシニア体験、車イス介助法教室など

※募集イベントについては、広報おだわらいふ9月15日号をご覧ください。

合言葉は「オムニキン」
キンボールは、15×21m 四方のコートを使い、1チーム4人、3チームでプレイし、122cm、約1kgの大きなボールを使って「サーブ」「レシーブ」を繰り返して得点を競います。サーブの前には「オムニキン(すべての人が楽しめるスポーツ)」という意味の言葉と、レシーブチームを指定するために、そのチームの色をコールしなければ

キンボール



なりません。また、サーブ時にはチームのメンバー全員がボールに触れていなければならないなど、ほかのボールゲームにないユニークさが特徴です。

ニュースポーツ大会!

あなたもやってみよう

日時 10月8日(祝) 9:00～12:00

場所 小田原アリーナ

種目 グランドゴルフ・室内ペタンク・ユニカール・スポーツ吹矢・キンボール

スポーツの秋 あなたもこんなスポーツに トライしてみませんか?

～ニュースポーツ紹介～

☎スポーツ課 ☎38-1149



フリーテニス

初心者でも
ゲームを楽しみやすい

フリーテニスは、ソフトテニスのコートの1/10程度のコートでできるミニテニス的一种です。数多くあるミニテニスの中で、最も手軽に自由に楽しむことができます。

ボールはソフトテニスのボールを小さくしたもので、ラケットは卓球のラケットをひと回り大きくしたものを 사용합니다。テニスに比べラケットが短くコートが小さいため、老若男女を問わず、すぐにゲームを楽しむことができます。

小田原アリーナで活動する「ゴールデンクラブ」

「みんな仲良く楽しく笑顔がたえません」

指導員 小林清美さん(城山)

「毎週水曜日の練習が待ち遠しいです。運動して汗をかくとすっきりします」

五十嵐一男さん・シズ子さん(下大井)

「大勢の友だちとスポーツするのは楽しいよ!」

高橋亨さん(北ノ窪)



開館時間 10:00 から

休館日 原則として年中無休

☎角吉 ☎20-0515



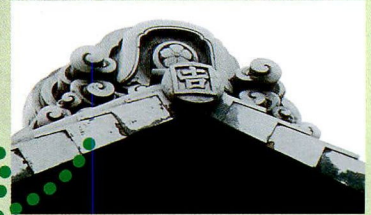
(1階) 観光案内をします。お茶などでちょっとしたおもてなしをしますので、休憩はいかがですか。夜8時まで開いています。帳場(畳15畳)、案内カウンター、厨房、便所、手洗い

(2階) 小田原宿を紹介します。イベントや研究の場としてはいかがですか。夜10時まで使えます。板の間(27畳分)
※開館時間は季節などによって変更する場合があります。

オープン

小田原宿なりわい交流館 角吉

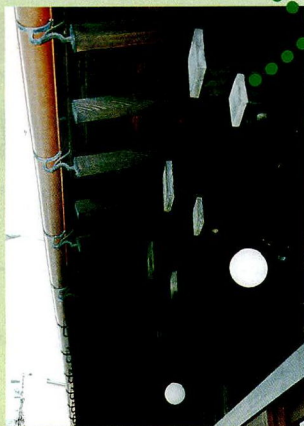
観光客や市民の休憩の場として、小田原のなりわい(地場産業など)を紹介する場として、生涯学習・文化活動・地域交流の場として…。
おまちかねの角吉オープンに向けては、運営協議会をつくり、使い勝手の良い施設になるよう検討してきました。皆さんのアイデア次第で角吉の活用が広がります。



屋根の瓦には「吉」がデザインされている。

小田原宿 なりわい交流館 角吉

外見は和風でありながら、木造トラス構造を用いるなど、建築的にもユニーク。



代表的な出桁造りがひとときわ目をひきます。



●角吉の2階を使ってみませんか？

ものを販売することが制限されたりしますが、それ以外はおおむねOK。今後、発足する予定の運営委員会でも、独自の活動も考えていきたいと思っています。一緒に角吉の運営を考えてみませんか？

例えばサークル活動の発表の場・寄席・ギャラリー・読書会や詩の朗読会などなど…。要事前予約。また運営委員会ではご利用の方に運営協力金をお願いする予定です。(1日1回利用時間にかかわらず1,500円)

☎産業政策課 ☎33-1519

そして、TMO事業も

TMO小田原宿 観光コミュニティバス 発進!



角吉のオープンに歩調を合わせ、小田原TMOではこの秋、観光コミュニティバスを運行しました。

これは、観光客や市民の皆さんに、中心市街地で街歩きやお買物を楽しんでいただく際の交通手段として提案するもので、期間限定の実験事業となっています。

料金は無料なので、どうぞお気軽にご乗車ください。バスの中には観光施設の割引券等も用意されているので、更にお得!でも、乗り遅れにはくれぐれもご注意ください!

期間 11月11日(日)までの毎週土・日曜日

時間 小田原駅東口を10:00から16:00の間で30分ごとに発車。各停留所の時間は直接お確かめください。(ただし、交通事情により左右されます。)

乗車 停留所での乗り降りは自由です。

1周には約1時間かかります。

問 商工会議所 TMO事業推進室 ☎23-1811

観光コミュニティバス運行路線図

